

狛江市

ごみ半減新聞

K O M A E

Vol.37 平成22年7月

発行 狛江市建設環境部清掃課
〒201-0004 狛江市岩戸北1-1-11
狛江市ビン・缶リサイクルセンター内
☎03-3488-5300(直通)

臨時発行号

清掃工場が
事故により緊急停止!!
ごみ減量にご協力ください。

6月15日(火)、ごみ処理施設である清掃工場「クリーンセンター多摩川」で事故が発生しました。この事故により、清掃工場の稼働を緊急停止する事態となり、現在も復旧作業が進められておりますが、再稼働に約2カ月を要する見込みです(6月23日(水)現在)。この清掃工場では、狛江市・稲城市・府中市・国立市の1日平均約300トンのごみを処理していました。

このような状況を踏まえ、市民生活に影響が及ばないことを最優先課題として、ごみ処理の広域支援の要請を行うことになりました。当面の間、近隣の清掃工場にごみ処理をお願いせざるを得ない状況であるため、搬入するごみを最小限に抑えることが求められています。

市民のみなさまには、日ごろからごみの減量にご協力いただいているところですが、さらなるごみの減量と分別への取り組みをお願いいたします。

今後の状況については、広報こまえや市ホームページ、ごみ半減新聞などでお知らせいたします。

【クリーンセンター多摩川の概要】

所在地	稲城市大丸1528番地
施設概要	ごみ焼却処理施設 灰溶融処理施設 不燃・粗大ごみ処理施設
竣工	平成10年4月
運営主体	多摩川衛生組合
構成市	狛江市・稲城市・府中市・国立市



ごみを減らすための有効な手段 として、4つの『R』があります。

- リフューズ (Refuse)** : (容器包装やレジ袋を) 断る・辞退する
リデュース (Reduce) : 排出量を減らす
リユース (Reuse) : まだ使えるものを再使用する
リサイクル (Recycle) : 再資源化して再利用する

ごみ減量の3つのポイント

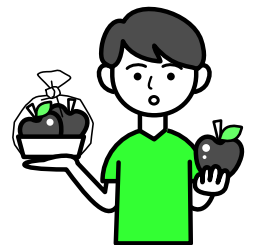
●ポイント1● 断る

- ・マイバッグを持参して、レジ袋を断りましょう
- ・余計な包装を断り、簡易包装を心がけましょう



●ポイント2● 選ぶ

- ・ごみにならないか商品をよく選びましょう
- ・調味料や洗剤など詰め替えできる商品を選びましょう



●ポイント3● 減らす

- ・料理は作り過ぎないようにして、食材のムダを減らしましょう
- ・生ごみは水分を多く含むため、水切りや乾燥させましょう
- ・ごみと資源物の分別を徹底し、ごみを減らしましょう



市では、生ごみ
処理機・生ごみ
堆肥化容器の購
入費に対して助
成をしています。



【助成制度について】

助成金額	<p>【生ごみ処理機】 購入金額の半額を助成します。ただし、助成の上限額は、電動式の場合は18,000円、非電動式の場合は3,000円が助成の上限額となります。</p> <p>【生ごみ堆肥化容器（コンポスト）】 購入金額の一部または全部を助成します。助成の上限額は3,000円です。</p>
対象	購入場所・機種・メーカーは問いません。ただし、粉碎のみを行うディスポーザー型の生ごみ処理機は助成対象にはなりません。
申請方法	<p>①まずは購入前に清掃課で申請してください。</p> <p>②申請後、30日以内に購入してください。</p> <p>③購入後、領収書（販売証明書）・製品保証書・振込先口座番号等のわかるもの・印鑑を持って、清掃課で請求手続きをしてください。</p> <p>④市から決定通知を送付します。また、指定の口座に決定金額をお振込みします。</p>

詳しくは、清掃課にお問い合わせください。